

令和5年2月草津市議会定例会 「代表質問」項目一覧表

日 程	発言順位	議席 番号	議員氏名（会派名）	ページ
3月7日（火曜日）	1	21番	西 田 剛 議員 (草政会)	1～ 2
	2	4番	栗 津 由紀夫 議員 (市民派クラブ)	3
	3	23番	西 村 隆 行 議員 (公明党)	3
	4	16番	西 川 仁 議員 (日本共産党草津市会議員団)	4
	5	6番	八 木 良 人 議員 (チャレンジくさつ)	5

令和5年2月定例会代表質問【質問者および質問項目】

質問日令和5年3月7日(火)質問者5名

質問時間は答弁時間を含めず、(基礎時間20分+会派構成議員数×5分)であり、会派ごとの上限は60分間です。

質問方法は、一括質問一括答弁方式で行います。

発言順位	議員名(持ち時間)	会派名	発言事項
1	西田 剛 (60分)	草政会	<ul style="list-style-type: none"> ○4期16年の自治体経営について ・令和5年度予算編成にかけた思いと自己評価について ・基金の積み上げと施策実施について ・地方創生交付金の効果的な使い方について ・新たな法定外税の創設・税外収入の拡大について ○組織・職員体制と人材の育成について ・現職員体制と組織の対応について ・人への投資と育成の本気度について ○草津未来研究所の在り方について ・草津未来研究所は役割を果たしているのか ○行財政マネジメントについて ・縦割りではなく部局間連携はできているのか ○草津川跡地における賑わいとるおいについて ・開園以降当初の目的は達成しているのか ・各組織団体の活動について ・現状の分析について ○草津市立プールの稼ぐ方法について ・本市としてのプール利用の活性化について ○教育の充実について ・教育の充実に対する今後の進め方と独自性について ○健幸都市について ・基本計画策定せず基本方針ガイドブック実施に至った経緯や思いについて ○未来を担う子ども育成プロジェクトについて ・不登校事態解決について ・不登校の本質的な原因と解決について ○学校教育環境整備について ・義務教育の間における必要な整備の考え方について ○読書のまち推進費について ・移動図書館の学齢期前施設への巡回について ○地域の支えあい推進プロジェクト ●地域まちづくりセンターについて ・山田まちづくりセンター整備予算化について ○健幸都市づくり推進費について ・無関心層の取り込みについて ○わたSHIGA輝く国スポ・障スポ準備について ・草津川跡地暫定駐車場整備の考え方について ○賑わい再生プロジェクト ●烏丸半島関連事業について ・烏丸半島中央部の民間誘致の見直しについて ・烏丸半島周辺施設の整備について ○草津PAと連携した拠点整備基本計画策定費について ・事業実施へのスピード感について ・拠点アクセスの滋賀県との調整状況について ○ロクハ公園プール検討費について ・ロクハプールの今後の方向性に対する取り組み速度について ○暮らしの安全・安心プロジェクト ●ゼロカーボンシティ草津推進費について ・本庁舎以外のLED化の考え方について ●指定ゴミ袋制度見直し事業費について ・事業実施に向けての市民への丁寧な説明について ●大路西野村線整備費について ・西大路西野村線交差点の進捗状況について ●大江霊仙寺線整備について ・本整備に対する時間と課題について

		<ul style="list-style-type: none"> ○少子化対策について <ul style="list-style-type: none"> ・少子化対策における市単独の取組みを講じることについて ○本市の人口増とその維持の考え方について <ul style="list-style-type: none"> ・本市としての人口増のための施策について ○本市の危機管理体制について <ul style="list-style-type: none"> ・現状に合ったそれぞれの防災計画の修正について ・既存の地域コミュニティの活かし方と共助の確立について ・誰一人取り残さない地域防災計画策定への現状分析について ・縦割り業務ではない組織体制の確立について ・職員の危機管理業務に対する人材育成について ・他地域で発生した災害事例による本市の検証と改善について ・住民に対する地震、大雨、台風時の対応について ・住民への防災計画の周知について ・防災に対する各自治会の活動状況把握と各地域に合った体制づくりについて ・組織作りに苦勞している町内会への支援について ○大雪に伴うJR立ち往生事案に対する本市の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・大雪の経験を踏まえた今後の市の対策について ○防災等におけるまちづくり協議会との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・14学区のまちづくり協議会の防災活動について ・まちづくり協議会の防災活動と本市の連携について ・単位自治会活動と本市の関りについて ・要介護者の避難について ・住民の災害対応力を高めるための協力体制について ・災害時ゴミ置き場と住民避難場所について ・市民への食糧備蓄等の呼びかけについて
--	--	--

発言順位	議員名(持ち時間)	会派名	発言事項
2	粟津由紀夫 (40分)	市民派クラブ	<p>○橋川市政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長就任の際の政策について ・市長就任15年経過した今の感想 ・今回の予算編成に於いて、力を入れた施策 ・持続可能なまちづくりのための政策 <p>○市有地の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市有地の中で未利用地の地目と敷地面積合計 ・サウンディング型市場調査の導入 <p>○公共建築物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の課題に対する市の認識 ・財源確保の取組 ・公共施設の統廃合 <p>○労働者協働組合について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者協働組合についての所見 ・市民講座を通じて、市民に期待されること ・労働者協働組合への市の係わり <p>○アクティブシニアへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクティブシニアの社会参画 ・アクティブシニアへの支援 <p>○地域包括ケアシステムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体機関の連携 ・在宅医療の取組 ・高度人材の確保 <p>○産業振興条例について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興の課題と産業の役割 ・10年後の産業の展望 <p>○産業用地の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業用地の現状と取組 ・近隣市町や県との連携 <p>○障がい者雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用率と取組 ・合理的配慮 <p>○公契約条例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集と策定に向けた取組 <p>○ESCO事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素排出量削減達成の見通し ・ESCO事業の検討 <p>○PPA等再生可能エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備の具体性と進捗具合 <p>○MLGsについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の認識と責務 ・県との連携や教育への要請
3	西村隆行 (30分)	公明党	<p>○橋川市長の政治信条</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マックス・ウェーバーの政治家に対する至言に対して任期4期での誇りの持てる実績は <p>○7つの重点政策への橋川市長の取り組みは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに安心を、この国に希望を。 ・人生100年時代に、安心と活力を。 ・女性・若者を政治のど真ん中へ。 ・ガン・うつ・認知症対策でリスクに挑み、徹して寄り添う。 ・災害に負けない、『国づくり』『人づくり』 ・行政の効率化で住民サービスの向上を。 ・誰も取り残さない社会へ。

発言順位	議員名(持ち時間)	会派名	発言事項
4	西川 仁 (30分)	日本共産党 草津市会議員団	<p>○敵基地能力と憲法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安保3文書」の閣議決定は、敵基地攻撃に道をひらき、焦土となる可能性も。市長の憲法に関しての所見を問う。 ・核兵器禁止、平和への思いを問う。 <p>○消費税減税とインボイス制度の中止を求めることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰から暮らしを守るためにも消費税減税と10月から実施のインボイス制度の中止の意見を国へあげること。 <p>○医療費無料化の拡充、学校給食の無償化、加齢性難聴の補聴器の購入補助金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国で広がる医療費無料化の年齢引き上げ、草津市も無料化の拡充を求める。 ・保護者の負担軽減、食育をすすめる学校給食の無償化を求める。 ・加齢性難聴の補聴器購入補助制度の創設を求める。 <p>○子育て支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮称「草津市子ども計画」策定は、子ども権利条約に則ったものか、計画の意図、ねらい、目標などの基本を問う。 ・保育所等の入所申請状況と待機児は解消され、年度途中の申請にも対応可能か問う。 ・小規模保育所は、保育環境の改善の課題があるのでは、施設整備の方針を問う。 ・保育士の配置基準の見直しを国へ求めることについて問う。 ・民営保育所の「第三者評価」の実施や経費の内容など問う。 <p>○CO2削減、市民参加型のごみ行政、太陽光発電・再エネの普及について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民参加型」のごみ行政について問う。 ・紙おむつ利用者へのごみ袋配布などの制度設計を問う。 ・CO2削減、ごみ減量化、特にプラスチック系ごみなど焼却ごみの減量を問う。 ・再資源化をすすめる調査・研究、具体化・実践への取組みを問う。 ・事業系ごみの削減への取組みを問う。 ・再エネ・太陽光発電の普及を問う。 ・CO2削減、環境保全の予算確保を問う。 <p>○性犯罪被害者支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ条例の制定を問う。 ・性犯罪被害者の実態を問う。 ・おうち犯罪被害者支援センターとの連携を問う。 ・学校における人権・性教育を問う。 ・ワンストップ支援センター「サトコ」との連携を問う。 ・犯罪防止の対策について問う。 <p>○農業振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市域の農業の現状と今後の方向性を問う。 ・食を守る緊急対策を国に求めるとともに、市の取り組みについても問う。 <p>○小中学校の施設整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の教室不足の対応を問う。 ・老朽化校舎の建替えと今後の方針を問う。

発言順位	議員名(持ち時間)	会派名	発言事項
5	八木良人 (30分)	チャレンジ くさつ	<p>○生活困窮者支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援の必要な方へのアウトリーチについての具体的施策について ・今後、地域でこのような福祉事業を実施し、アウトリーチにつなげ、誰一人取り残さない地域づくりを実現することについて、市として地域への支援のあり方について <p>○多様な目線による人に優しいまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段気づかないようなことについて、多様な視点からの意見を集めて、再認識して、安全・安心向上のまちづくりにいかすことについて。また、今回の指摘にある草津マンボ内の歩道について <p>○子ども見守り防犯カメラ設置事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども見守り防犯カメラの設置場所について、地域の声をしっかりと聞いていただくとともに、設置後の運用ルールやカメラ運用実績についても市民へ公開することについて <p>○大路野村線整備事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備事業について、住民の方々全員が納得するような方策を検討いただき、事業をすすめていくこと、同時に、計画どおりの事業が難しい場合も想定して、事業全体の見直しもふくめて取り組むことについて <p>○少子化対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市として、少子化対策については、どのような方針でのぞまれるのかについて ・草津市において、女性の労働参加・社会進出についてどのように考えておられるかについて ・草津市役所における女性管理職の育成について。女性管理職比率を上げるための具体的施策や目標設定などについて <p>○市民ひとり一人の人権が擁護されることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市において、LGBTQの方に寄り添ったパートナーシップ制度を導入することについて。 ・子どもたちが自分で考え意見を主張できるような教育の実践についての見解と、たとえば校則・規則をみんなで話し合うなどの具体的施策などについて <p>○草津駅前の空き地利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津駅周辺で空き地になっている土地の今後の活用方針について <p>○行政におけるデータ活用と職員のリスクリングについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの時代を担う職員の人材育成やリスクリングについて <p>○太陽光発電の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電量を増やすために、公共施設やマンションや商業施設等の屋上を利用することが効率的に発電量を増やす方法のひとつだと思いますが、市の見解について <p>○UDCBKの今後のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDCBKが南草津駅前の一等地にある意義と成果について、そして今後のUDCBKのあり方について <p>○ICT教育の目指すもの、その評価指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市においてICT教育を推進することの、主な教育目的について ・ICT教育の目的がどれだけ達成できているかの指標について <p>○新しい時代の図書館のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草津市立図書館において、新しい時代に対応するこれからの図書館のあり方について <p>○3年間のコロナ禍における児童生徒への影響の検証と対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去に例のない状況が子どもたちに与えた影響についてどのように捉えられているかについて ・子どもたちの状況を注意深く見て、異変やSOSを見逃さない体制が新たに必要だと思いますが、そのことについて ・子どもたちの悩みなどの相談窓口を対面・電話・SNSを含めて整備することや、デジタル空間における子どもたちの様子を調査することについて